

## 議会報告会 報告書

秦野市議会議長 小菅 基司 様

総務常任委員会委員長 相原 學

<b>開催日時</b>	令和3年11月20日（土）午前10時から午前11時30分まで
<b>開催場所</b>	市役所本庁舎4階 議会第一会議室
<b>出席委員</b>	<b>委員氏名（役割）</b> 相原 學（進行）、原 聡（議会報告）、木村眞澄（受付）、 露木順三（受付）、谷 和雄（副議長あいさつ）、山下博己（記録）、 川口 薫、大野祐司（記録）
<b>参加者数</b>	学生団体E4 小野さん、櫻川さん、櫛田さん、村山さん、寺田さん、豊田さん、 吉野さん
<b>主な流れ及び 時間配分</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 副議長あいさつ</li> <li>3. 常任委員会 委員紹介</li> <li>4. 参加者自己紹介</li> <li>5. 趣旨説明（議会の仕組み・議会報告会の意義）</li> <li>6. 議会報告             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 通年議会の導入について</li> <li>(2) 令和3年9月定例会における主な質疑について</li> </ol> </li> <li>7. 意見交換 テーマ：若者の地元愛の醸成を図るための課題などについて</li> <li>8. 閉 会</li> </ol>
<b>内容</b>  (話し合われた 課題や意見、所感 等)	<p><b>【意見交換内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 初めに学生団体E4と議員とで二人一組になり、テーマについて10分程度議論し、その内容をペアごとに発表した。</li> </ol> <p>豊田さん：地元愛の醸成には教育が大事。地域の産業を体験できるような教育の場を通して、若者と地域との交流を図る。</p> <p>村山さん：SNSの強化。観光協会では日本語の発信が多いと感じる。英語を含めた他国の言語で発信したほうがよい。</p> <p>櫛田さん：若者の地元愛の醸成を図るには、親世代への働きかけも必要。SNSでは、観光大使などの有名人の力をもっと借りたほうがよい。</p>

寺田さん：地元愛を育むためには映えスポットだけではなく、そこで何を体験して、何が思い出になったかが重要で、駅前などで他愛のない会話ができる環境の整備が必要。E4以外の小中学生たちが、地元のことを話し合える場ができたらと思った。

櫻川さん：東京など外に出ることで秦野市の良さを感じることができ、地元愛につながる。また、違う文化や世代と交流することによって、地元の良さを再発見する機会になる。

吉野さん：SNSはスマホ一つで見ることができる身近なもので、秦野の良いところを全国の方に知ってもらいたいと思う。観光スポットへの無料シャトルバスなどの整備を。

小野さん：若者世代の意見を取り入れる施策として、地区懇談会の若者版の開催。また、鯖江市のJK課のように活動をバックアップしてくれる担当課を創設してほしい。

## 2. 各ペアの発表を受けて参加者全員で議論した。

榎田さん：観光大使の方に外から見た秦野市をもっとアピールしてもらいたいと思う。

小野さん：平塚市で行っている「湘南ひらつか織り姫」のような取組を秦野市も取り入れてほしい。また、観光大使だけではなく、若者で頑張っている人などをたばこ祭りなどに招いてはどうか。

豊田さん：地域の方が講師になっている市民講座を動画で発信したらいいのでは。

大野議員：今ある良さにさらに磨きをかける、あるいは新たな良さを作り出していくような動きも同時にあっていいと感じた。

川口議員：若者の拠点づくりは必要だと思う。

吉野さん：実際に水を飲んでもらうことが大事で、市内の学校の自動販売機に美味しい秦野の水を置いてPRしてほしい。

谷副議長：若者の声を聴き続けるような仕組みづくりの後押しができればと考える。

寺田さん：議員の考える地元愛とは何か。

露木議員：議員として地域で困っている人を助けることが全体の地元愛につながっていくと考える。

相原委員長：議員は地域の代弁者であり、議員がいなくなってしまうと、その地域の郷土愛が醸成されない。

木村議員：議員になって秦野市を良くしていきたいと思い立候補した。

	<p>谷副議長：地域の声を反映していきたいと思って議員になった。</p> <p>川口議員：秦野での活動の一つ一つが自分にとっての地元愛で、それをより大きなステージで活動できるのが議員だと思う。</p> <p>大野議員：秦野と同じような環境の地域との違いは、秦野だけがホッとできるところで、それが地元愛のベースになっていると思う。</p> <p>山下議員：歴史に想いを馳せ、先人たちの苦勞に感謝をすることが郷土愛につながっていく。</p> <p>寺田さん：秦野だからこそ出来た思い出や、秦野に居たからこそ出会えた人たち、それらがリンクして地元愛につながるのかなと思う。その地元愛を育むため、駅前のような身近なところに、学生が語り合え、様々な地元の情報を知ることができる場所が必要と考える。</p> <p>原副委員長：この場で皆様からいただいた貴重なご意見について、常任委員会として市のさらなる発展のため、市に対する政策提言に活かしていきたい。</p>
--	--